

CONTENTS

- 347 情報処理学会誌の目指すところ 和田英一
The Mission of the IPSJ Magazine Eiiti WADA (IIT Research Lab.)

特集 Special Features インターネットと自動車 Internet and Vehicles

- 349 編集にあたって 植原啓介・寺岡文男
Foreword Keisuke UEHARA and Fumio TERAOKA (Keio Univ.)
- 350 インターネット自動車概要 植原啓介・砂原秀樹・村井 純
Technical Summary of the Internet Connected Vehicles Keisuke UEHARA (Keio Univ.), Hideki SUNAHARA (Nara Institute of Science and Technology) and Jun MURAI (Keio Univ.)
- 357 インターネット自動車と地理位置情報サービス 渡辺恭人・竹内奏吾
Services Using the Geographical Location Information System for the InternetCAR Yasuhiro WATANABE (Keio Research Institute at SFC) and Sohgo TAKEUCHI (Sony Computer Science Labs., Inc.)
- 363 プローブ情報システム (IPCar) プロジェクト 和田光示
Probe Car Information System Project Koji WADA (ISK)
- 369 インターネット ITSプロジェクトの概要 和泉順子・湧川隆次・川喜田佑介・秋山由和
Internet ITS Project [Overview] Michiko IZUMI (Nara Institute of Science and Technology), Ryuji WAKIKAWA, Yuusuke KAWAKITA (Keio Univ.) and Yoshikazu AKIYAMA (Toyota Motor Corp.)
- 376 インターネット ITSプロジェクト (実験編) 時津直樹・高橋邦彦
Internet ITS Project (Verification Test) Naoki TOKITSU (Denso Corp.) and Kunihiko TAKAHASHI (NEC Corp.)
- 386 国際動向 佐藤雅明・杉浦孝明・高橋寿平
An International Trend of Internet and Vehicles Masaaki SATO (Keio Univ.), Takaaki SUGIURA (Mitsubishi Research Institute, Inc.) and Juhei TAKAHASHI (Association of Electronic Technology for Automobile and Driving)

特集 Special Features e-Learningの最前線 Frontiers of e-Learning

- 393 編集にあたって 永岡慶三
Foreword Keizo NAGAOKA (National Institute of Multimedia Education)
- 394 e-Learningとは何か 伊藤健二
What's e-Learning Kenji ITO (Advanced Learning Infrastructure Consortium)
- 401 e-Learningの要素技術と標準化 仲林 清
Core Technologies for e-Learning and Its Standardization Kiyoshi NAKABAYASHI (NTT-X, Inc. E-Cube Company)
- 407 高等教育におけるe-Learning -バーチャル・ユニバーシティの登場- 吉田 文
e-Learning in Higher Education in the US-Emerging Virtual Universities Aya YOSHIDA (National Institute of Multimedia Education)
- 414 企業におけるe-Learning -導入の効果- 小松秀國
Effectiveness of e-Learning in a Company Hidekuni KOMATSU (NTT Learning Systems Corp.)
- 421 e-Learningを支える政策と今後の展望 清水康敬
Political Issue and the Future of e-Learning Yasutaka SHIMIZU (The National Institute for Education Policy Research of Japan)

解説 Articles

- 427 XP (Extreme Programming) : ソフトウェア開発プロセスの新潮流 - 後編 : XP 実践事例の紹介 - 平鍋健児
 XP (Extreme Programming): Software Development Process Nouvelle Vague Part II: An XP Practice Report Kenji HIRANABE (Eiwa System Management, Inc.)
- 462 インターネットアクセス通信技術の現状 後編 : 無線技術 鈴木 豊
 Technologies of Internet Access Communication Yutaka SUZUKI (Fujitsu Ltd.)

連載 Series

- 435 プログラム・プロムナード 最大長方形の面積 和田英一
 Program Promenade : Get a Rectangular Field Eiiti WADA (IJI Research Lab.)
- 446 とつきよの話 連載開始にあたって 佐藤智康・森川直人
 Patents of the Day : Foreword Tomoyasu SATO (Japan Patent Office) and Naoto MORIKAWA
- 447 とつきよの話 知的財産権を巡る現状と課題 佐藤智康
 Patents of the Day : Trend and Challenge on IPR Tomoyasu SATO (Japan Patent Office)
- 454 IETF CDNとエッジサービス 門林雄基
 IETF : CDN and Edge Services Youki KADOBAYASHI (Nara Institute of Science and Technology)

コラム Columns

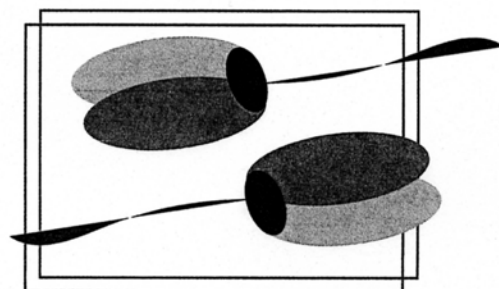
- 444 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
 Wilkes, Wheeler, Gill: Preparation of Programs for an Electronic Digital Computer 和田英一
 Wilkes, Wheeler, Gill: Preparation of Programs for an Electronic Digital Computer Eiiti WADA (IJI Research Lab.)
- 445 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
 A.M.Turing: On Computable Numbers, with an Application to the Entscheidungsproblem 後藤滋樹
 A.M.Turing: On Computable Numbers, with an Application to the Entscheidungsproblem Shigeki GOTO (Waseda Univ.)
- 452 アメリカITまわりの話題 リサーチャーたちの金銭観 宮川 晋
 IT Topics in the US : Researchers' Lust for Money Shin MIYAKAWA (NTT Communications)
- 461 研究会たより 電子化された研究報告 萩谷昌己
 Letter from SIG : Electronic Archive of SIG Reports Masami HAGIYA (The Univ. of Tokyo)
- 468 モバイルは今 モバイルを支える技術たち 砂原秀樹
 Mobile Technologies, Now : Technologies for Mobile Communication Environment Hideki SUNAHARA (Nara Institute of Science and Technology)

書評 Book Review

- 471 教養としてのコンピュータ・サイエンス 渡辺 治 著, サイエンス社
- 471 情報検索アルゴリズム 北 研二・津田和彦・獅々堀正幹 著, 共立出版

その他

- 470 著者紹介一覧
 473 おふいすらん
 473 おふいすらん
 474 会員の広場
 476 IPSJカレンダー
 478 人材募集
 484 有料会告
 488 アンケート用紙
 489 編集室/次号予定目次
 490 掲載広告カタログ・資料請求用紙



これはもう1つの目次である。まず特集から。

研究のそもそもの始まりは、WIDEプロジェクトの研究会での「たくさんの自動車をインターネットにつないでさ、ワイパーやライトのオンオフのデータを収集したら、この辺は雨が降り出した、ここはそろそろ日が暮れてきたなんて分かって、楽しいじゃん」という会話だったが、そのメンバ植原啓介、寺岡文男が編集を担当した「インターネットと自動車」はITS研究と合体して盛り上がっている。最近のテレビで名古屋地区で実験が始まったことは知っていたが、「インターネットITSプロジェクト(実験編)」にその説明があった。

もう1つは通信教育のインターネット版かと思われがちだが、メディア教育開発センターの永岡慶三がゲストエディタをつとめた「e-Learning」。編集子には分からない点がないでもないが、各方面でいろいろな試みが力強く進行中なことが読み取れる。これを読むとたしかに従来の講義のコンテンツは使い捨てであり、もったいないことをしていたと思い知らされる。

年度が改まり、コラムと連載がいくつか新登場した。

「20世紀の名著名論」は編集委員会が以前から「100冊の本」として企画が進んでいたのを実現したものである。和田英一紹介のいわゆる「EDSACの本」、後藤滋樹紹介のいわゆる「Turingの論文」で開幕したが、これらは名著名論どころか最重要なアーカイブであろう。特に前者は50年代にプログラムを始めた人たちの血を沸かせ、肉を躍らせる著であった。Turingマシンはよく知られているのに、Turingの論文を直接読んだ人は少ないに違いない。計算可能性の深淵な議論は措くとして、Turingによるマシン(とそのサブルーチン)の記述は一種独特であり、ウェブでゲットして一読されることを勧めたい。

もう1つのコラム「モバイルは今」。本務は奈良先端大だが、たえず秋葉原に出没しているらしい砂原秀樹が、インターネットの基本、その階層構造から解説を始めた。

もうアメリカ勤務も5年になるNTTコミュニケーションズの宮川晋はシリコンバレーから「アメリカITまわりの話題」をよせてきた。お客を使ってソートの実験をするのはたしかにKnuth家くらいであろう。

萩谷昌己が毎月寄稿している「研究会たより」は、前年度からの続きだ。bitの創刊から休刊までがCD-ROMにならないかといっているが、そういうものがあれば編集子も欲しい。

残念ながら昨今では、プログラムを自分で書く人は少数派、無形文化財になりつつある。新連載プログラム・プロムナードは、プログラミングはかくも楽しいということを改めてPRすべく始まった。「最大長方形の面積」は和田英一が担当しているが、執筆グループが意見を交換した結果の文である。

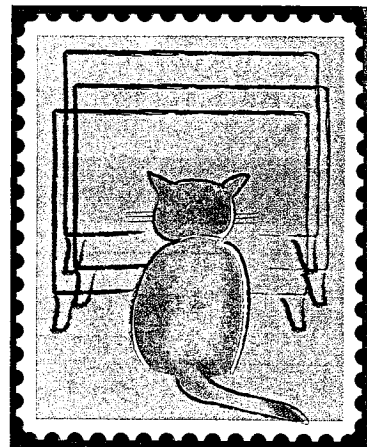
なぜプログラムを書かなくなったか。似たような機能のプログラムが存在する。記憶容量が増加し、演算速度も向上したので、昔のように小さく速くしようと努力する動機が完全消滅した。移植する。コンポーネントを連結する。イッチョ上がり。かくしてシステムの虫は発生する。それでセキュリティだって? な笑わせそ。

IPといえば即Internet Protocolと来そうだが、Intellectual PropertyもIPだ。電話の呼出し音で、とつきよ関係の連載も始まった。今月はおひざ元、特許庁の佐藤智康「知的財産権を巡る現状と課題」。いまではソフトウェアもビジネスモデルも特許になるのだから、おおいに関心を持たざるを得ない。

1月に始まったIETFシリーズは奈良先端大の門林雄基にアプリケーションエリアを執筆してもらった。CDNのメカニズムが解説してあるが、用語が多すぎて編集子は消化不良状態になった。3月のミネアポリスIETFが終われば、次はいよいよ横浜である。

あと解説が2編残っている。いずれも3月からの続きで、平鍋健児「XP(Extreme Programming):ソフトウェア開発プロセスの新潮流 ー後編:XP実践事例の紹介ー」はXPの手法で医療システムの構築実験をした話である。開発チームに、カスタマが参加しているのは、なかなかユニークと思われる。

3月の全国大会でもBluetoothや802.11関連の発表を少なからず聞いた。鈴木豊「インターネットアクセス通信技術の現状 後編:無線技術」はそういう技術の解説である。(jrh)



会誌編集委員会

編集長

和田 英一

担当理事

寺岡 文男

天野 真家

本号エディタ

植原 啓介

江崎 浩

島袋 潤

鈴木 雅実

田代 秀一

田中 貴秋

寺岡 文男

出口 豊

永井 保夫

永岡 慶三

松尾 昭彦

森川 直人

編集スタッフ

後路 啓子

湯本 祐子

綿谷 亜樹

■43巻4号掲載広告目次(五十音順)

アイティー工房前付6上
IDGジャパン表2対向
インタフェース前付2
オーム社前付3
サイエンス社前付5
情報処理振興事業協会表4
SAINT-2003表3
ソフト・リサーチ・センター前付6下
とっとりコンベンション
ビューロー表2

日本ビジュアル
ニューメリックス前付4
日本ビジュアル
ニューメリックスpp.487
培風館前付最終下
日立情報制御システム前付7
マイクロソフト差込
森北出版前付最終上

*掲載広告のカatalog・資料をご希望の方は、お名前、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、E-mailまたはFaxにてご請求ください。

広告総代理店 (株) 精機通信社

E-mail:sei@ss-com.co.jp

Fax(03)3368-1519